

## 令和4年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

高知県

行事名称	宗教法人竹林寺消防訓練（文化財防火デー）
実施期間・日時	令和5年1月26日（木）9:30～10:00
実施場所	【重要文化財】宗教法人竹林寺 五重塔（高知県高知市五台山 3577 番地）
主催者	宗教法人竹林寺, 高知市東消防署

## ■実施内容

## 訓練の想定

付近の山林に何者かが放火し出火したものが延焼拡大、五重塔に延焼する危険があると想定。屋外消火栓設備及び防火水槽を使用し消火活動を行うことを想定する。

## 訓練の内容

竹林寺自衛消防隊による火災発見、通報、初期消火（屋外消火栓設備）、参拝者の避難誘導訓練を実施。所轄消防署及び消防団は敷地内の防火水槽から取水し放水訓練を実施する。

## 参加者及び役割分担

宗教法人竹林寺職員（9名）：119番通報、初期消火、避難誘導  
高知市消防団五台山分団（5名）：防火水槽取水、放水訓練  
高知市東消防署（5名）：全体統括、放水訓練、講評

## 特に工夫した点

自衛消防隊は、訓練中に消火に使用する消火設備以外の箇所の消火設備も作動させ点検を実施。所轄消防隊は、屋外消火栓設備の不具合を想定し防火水槽から取水し放水を行う。また、消防訓練後に防災意識を更に促進させるため所轄消防署が消防設備の立ち入り検査を実施する。

## 問題点・課題

今年度のように敷地内の防火水槽を取水する場合は、消防車両進入口の施錠を自衛消防隊に開錠してもらう必要があり、消防車両で近くに部署することが困難となる可能性も考えられる。このため、災害時における自衛消防隊との連絡体制を平素から構築しておくことと、別入口からの消防車両の進入及び消火戦術を用いた訓練をしていくことが必要である。

## その他

文化財防火デーにあわせて消防訓練を行うことで、地元消防団や地区住民の文化財愛護意識の高揚を図り、防災の必要性を確認する機会となっており、今後も継続して実施することが重要である。

## 訓練風景





